

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2009年11月1日現在

概況 オレゴン州の2009年11月1日に終る1週間は、降雨を伴い日中の気温は平年を多少上回る気象であった。Willamette Valleyの日中の最高気温は60～66度F、最低気温は32～40度F、平均気温は平年を1～3度F上回った。同地区の1週間の降水量は0.70～1.31インチであった。NC地区の最高気温は61～70度F、最低気温は24～26度であり、平均気温は平年を1～5度F上回った。1週間の降水量は0.05～0.26インチと少なかった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.1日(前週:5.1日)であった。Topsoilの土壌水分は前週より改善したが、Subsoilの土壌水分は“Surplus”が増加した分“Adequate”が減少した。Sherman郡では早くに播種した圃場の冬小麦の出芽が悪く、前週及び今週の降雨に合わ再播種(reseeding)が行われ、その面積は凡そ5,000エーカーと報告された。Union郡では降雪を含み良い降水があり、小麦の状態は良好と報告された。ValleyのWashington郡の冬小麦も出芽後の生育は順調と報告された。2010年産冬小麦は、11月1日現在全州の90%(昨年:89%、5年平均:90%)にて播種が完了し、55%(昨年:40%、5年平均:58%)にて出芽した。順調な出芽と生育のため、土壌水分と日中の温暖な気温が望まれた。小麦の作柄は前週より多少評価が上がった。

### 土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	6	6	77	11
	Last week	7	23	62	8
Subsoil	This week	15	33	48	4
	Last week	16	34	50	0

### 冬小麦の生育状況(\*)

Winter wheat(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	90	87	89	90
Emerged	55	49	40	58

### 冬麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	53	41	6
Last week	0	0	59	33	8

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years